

特 集



COVID19 新型 コロナウイルス 感染症



保健師の活動を記録する

世界中に深刻な影響をもたらした新型コロナウイルス感染症（COVID-19）。国内でも2020年1月に感染者が確認されてから現在まで、対策の最前線である保健師は厳しい状況下で活動が続けてきた。保健師に何が起き、どう動き、何を感じたかを「共有」し「記録」するために、本号では対応初期から5月末までの状況を中心に、現場の保健師や関係団体からの報告をお届けする。

-
- 新型コロナウイルス感染症に関する保健活動を記録し、次に備えよう
 - 保健所における対応と公衆衛生の役割 全国保健所長会の立場から
 - 新型コロナウイルス感染症に対応する保健師への支援について
厚生労働省保健指導室から
 - 【現場からの報告】大阪府／新宿区保健所／三重県津保健所／大津市保健所／文京保健所／東京都予防医学協会／東京大学大学院医学系研究科地域看護学分野／愛知県立大学看護学部
 - 【関係団体からの報告】日本地域看護学会／日本公衆衛生看護学会／日本看護協会
 - 【アンケート】保健師活動の現場で起きたこと、考えたこと